C-Xross
Construction Xross 2022
2022

\事前登録不要/
入場無料!

建設技術展 2022 関東

10:00〜17:00
※最終日は16:00まで

会場 >>> サンシャインシティ展示ホールC・D
文化会館ビル 2F・3F

日付 >>> 2022 11.16(水)〜11.17(木)

オンライン展示会 >>> 11.16(水)〜12.28(水)

11月17日
学生参加イベント実施決定！

大学生の就職情報メディア
「マイナビ学生の窓口」
共同企画

大学3年生が就職活動に向けた業界・企業研究を始める11月。

建設技術展では、学生に自分に合った業界の見つけ方・考え方をアドバイスし、建設産業界の特徴や魅力を伝えるステージイベントを開催します。

事前・事後広報も展開し、建設技術展を周知していきます。

出展者募集中

https://www.decn.co.jp/kengi2022

特設サイトは
こちら

建設技術展
2021関東
の様子

併催 国土交通省関東地方整備局主催「建設技術フォーラム」

国土交通省 関東地方整備局
建設技術フォーラム

11月16・17日開催「建設技術展２０２２関東」出展者募集中

■実施概要■

【名　称】**Ｃ－Ｘｒｏｓｓ　建設技術展２０２２関東**

【日　時】**２０２２年１１月１６日（水）１０：００～１７：００**
１７日（木）１０：００～１６：００

★オンライン展示会もあわせて実施。１２月２８日（水）まで閲覧・視聴が可能です。

【会　場】**サンシャインシティ展示ホールC・D**（東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館ビル２・３Ｆ）

【参加者】産・学・官の建設関係者、建設分野を専攻する学生、一般の方々

【参加目標数】１０，０００人　**※入場無料、事前登録不要**

【実施内容】

◎企業・団体の技術展示

◎関東地方整備局、首都圏自治体の事業紹介コーナー

◎パネル展示（予定）

土木学会「モリナガ・ヨウの描く土木学会誌」、「コンクリートカヌー大会」や
コンクリート工学会「キング・オブ・コンクリート」の入賞作品 など

◎主なステージプログラム（予定）

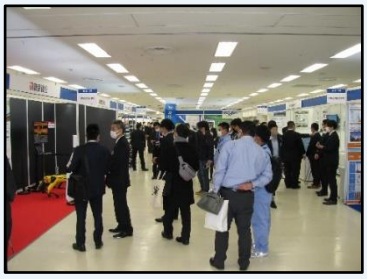
〈11月16日〉

- 基調講演　国土交通省 大臣官房技術審議官
- 講　　演　埼玉県 県土整備部長
- 研究発表　国土交通省関東地方整備局主催「建設技術フォーラム」

〈11月17日〉

- 講　　演　東京都技監
- トークショー　チーム・モリナガ「モリナガ・ヨウが描く土木構造物」
- トークショー　日本ＣＭ協会「学生エッセイコンテスト」発表会
- ワークショップ　学生向け 建設技術展・マイナビ共同企画

〈16・17日〉　出展者によるプレゼンテーション



【主催】 日刊建設工業新聞社

【共催 ※2022年5月20日現在**】**

東日本高速道路（株）、中日本高速道路（株）、（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構、（公財）河川財団、（公財）日本下水道新技術機構、（一財）日本ダム協会、（一財）先端建設技術センター、（一財）国土技術研究センター、（一社）公共建築協会、（一財）建築コスト管理システム研究所、（一社）全日本建設技術協会、（一財）建設業振興基金、（一財）日本建設情報総合センター、（一財）経済調査会、（一財）建設物価調査会、（一財）建築保全センター、（一社）日本建設業連合会関東支部、（一社）全国建設業協会、（一社）日本道路建設業協会関東支部、（一社）東京建設業協会、（一社）日本埋立浚渫協会、（一社）日本橋梁建設協会、（公社）土木学会関東支部、（一社）建設コンサルタンツ協会関東支部、（公社）日本測量協会、（一社）全国測量設計業協会連合会、（一社）日本建設機械施工協会、（一社）関東地質調査業協会、（一社）全国土木施工管理技士会連合会、（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会関東支部、（一社）関東地域づくり協会、（一社）茨城県建設業協会、（一社）栃木県建設業協会、（一社）群馬県建設業協会、（一社）埼玉県建設業協会、（一社）千葉県建設業協会、（一社）神奈川県建設業協会、（一社）山梨県建設業協会、（一社）長野県建設業協会

【後援 ※2022年5月20日現在**】**

国土交通省関東地方整備局、東京都、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、長野県、山梨県、横浜市、川崎市、相模原市、千葉市、さいたま市、（独）水資源機構、（公社）日本道路協会、（一財）建設業技術者センター、（一社）国際建設技術協会

【建設技術展2022関東 専用サイト】https://www.decn.co.jp/kengi2022/

【お問い合わせ】日刊建設工業新聞社 事業本部　TEL**03(3433)7154**　E-mail:**kengi2022@decn.co.jp**

11月16・17日開催「建設技術展２０２２関東」マイナビ企画のご案内

大学３年生が就職活動に向けた業界・企業研究を始める１１月。
建設技術展ではマイナビとともに、学生に自分に合った業界の見つけ方・考え方をアドバイスし、建設産業界の魅力を伝えるステージイベントを開催します。事前・事後広報も展開、学生に向けて建設技術展を周知していきます。

企画テーマ：就活で悩める学生に、建設産業界の魅力を伝えたい！

使用メディア　マイナビ 学生の窓口 就活スタイル

大学生（特にインターンシップ生・就活生）を対象とした就職情報の総合サイト
１，０３８，５１８ＰＶ／月間　３６７，９５１ユニークユーザー／月間
※ＨＲ総研調べによると、文系学生の８９％・理系学生の８５％が利用登録
※首都圏の大学生数：１，０６５，０００人（２０２０年９月旺文社教育情報センター調べ）

① ９月から10月　事前広報

大学生に周知、集客を図ります。
「建設技術展２０２２ 関東」の告知記事
１１月１７日開催学生参加ステージイベントの参加者募集告知

② 11月17日（建設技術展2日目）

学生参加ステージイベント

開催日：１１月１７日 午後
会　場：「建設技術展」会場内
　　特設ステージＢ
参加者：学生３０名～
内　容：
就職アドバイザーによる講演を核に構成
①業界選定のポイント解説
②建設産業の魅力発信プログラム
（就職ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰと小紙記者対談）
③質疑応答、アンケート記入

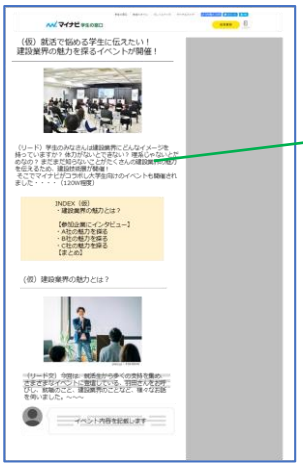
学生による会場取材

イベントに参加した３人程度の学生が会場取材を行います。

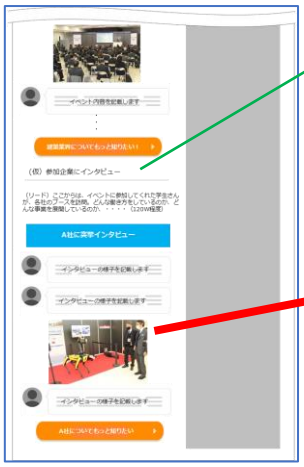
出展者様の「ブース見学レポート」も掲載可能です。ご出展料とは別に、次の通りにご案内いたします。
掲載料金：５５０，０００円
※消費税および制作費含む。
想定文字数：１，０００字
※１ページに３者掲載。
掲載順の指定はご遠慮ください。
※４者以上お申し込みの場合は、複数ページの構成となります。

③ 11月から12月　事後広報

大学生に向けて、建設産業界の魅力を発信します。
「建設技術展２０２２ 関東」。学生参加ステージイベントの報告記事と「ブース見学レポート」の掲載



イベントの模様を、講演内容と参加者の声を交えて構成します。



学生レポーターが「建設技術展」を取材します。

学生レポーターが展示ブースを訪問。インタビューを写真とともに掲載します。

【お問い合わせ】日刊建設工業新聞社 事業本部　TEL**03(3433)7154**　E-mail:**kengi2022@decn.co.jp**
【建設技術展2022関東 専用サイト】https://www.decn.co.jp/kengi2022/

２０２２年５月